



前進！久賀

豊かな心を持ち、創造性に富むたくましい子供

～気づき、考え、実行する 久賀っ子～

令和6年12月23日（月）

多古町立久賀小学校

すてきな校歌を歌い繋いでいきます！

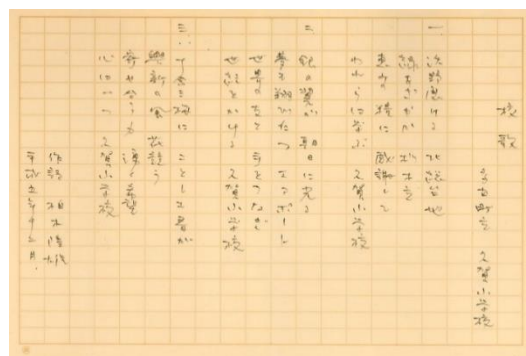
12月に行われた「久賀っ子フェスタ」や「校内マラソン大会」では、自分たちで創り上げる楽しさや最後までやりきるといふ思いをもって行動する久賀っ子たちの姿がたくさん見られました。久賀っ子たちが主体的に活動する姿からは日々の成長と逞しさが感じ取れました。

さて、今回は久賀小学校の校歌についての歴史を紐解いてみます。

校歌は平成6年2月26日に制定されたと記録されており、作詞は柏木隆雄先生、作曲は平野淳一先生となっております。

1番と3番の歌詞からは校章に込められた思いと同じ思いが伝わってきます。当時の思いをみんなで共有し、新たな久賀小学校を創り上げてきたことがわかります。

2番の歌詞については、先見の明をもち開校時から地の利を生かした環境で学ぶ久賀っ子たちが国際社会で活躍できる学校でありたいという思いが伝わります。今年度は、校外学習で成田空港に行き、外国人の方にインタビューをして交流する活動に挑戦しました。これからも校歌に込められた思いを継承していきます。



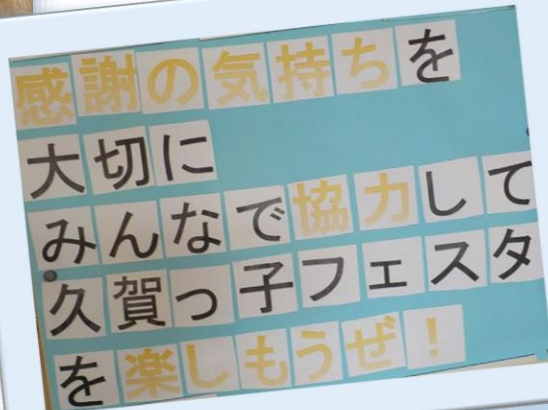
校歌

- 一 沃野展ける 北総台地
緑あざやか 杉木立
恵の糧に 感謝して
われらは学ぶ 久賀小学校
- 二 銀の翼が 朝日に光る
夢も飛びたつ エアポート
世界の友と 手をつなぎ
世紀をかける 久賀小学校
- 三 十余三桜に ことしも春が
興新の風 花競う
寄せ合う力 湧く希望
心は一つ 久賀小学校

創立十周年誌「新生」にご掲載されているお言葉の中に「作詞の柏木隆雄夫妻を卒業式にお招きしたところ、『校歌のご縁で毎春、親戚の子供たちが巣立つ思いで一人一人の成長に想いをはせております。』とメッセージを頂きました。子供たちの歌声に耳を傾ける姿が目に見えます。」とありました。30年を過ぎた現在も久賀っ子たちの歌声に耳を傾けていただいていることを願うとともに、これからも思いを込めて「久賀小学校校歌」を歌い繋いでいきます。

2024年残り1週間ほどで終わりを迎えようとしています。「今日も暑いね」と言いながら始まった夏休み明けでしたが、今では「今日も寒いね」と朝の会話が始まります。この4か月間で久賀っ子たちは日々の学校生活や様々な行事でたくさんの成長した姿を見せてくれました。2025年も久賀っ子たちの更なる成長を願っております。どうぞ、よいお年をお迎えください。

久賀っ子フェスタ2024



久賀小学校ホームページでも、久賀っ子の学校生活の様子を紹介しています。お時間がありましたらそちらもぜひご覧ください。

1月の主な行事

1月

- | | |
|----------------------------------|--|
| 6日（月）冬季休業明け全校集会
特別日課（11：30下校） | 20日（月）5校時日課 |
| 7日（火）特別日課（11：30下校） | 21日（火）クラブ |
| 8日（水）校内書初め大会
特別日課（13：30下校） | 22日（水）校外学習（4年） |
| 9日（木）校内書初め展（～16日） | 23日（木）昔の道具展（～31日）
スクールカウンセラー来校 |
| 14日（火）特別日課（14：15下校） | 24日（金）ゴルフプロ出前授業（4・5・6年） |
| 16日（木）学校参観、思春期講演会 | 28日（火）校外学習（3年） |
| 17日（金）陶芸教室（3年） | 29日（水）わくわくお話し会 |
| | 31日（金）イングリッシュクッキング（6年）
昔の道具出前授業（3年） |